

補助金を活用して 冬暖かく夏涼しい住まいへ



健康
向上

経済性
向上

快適性
向上

省エネリフォームを行った方の声

カビや結露の発生が減少し
健康的な生活を送っています!

光熱費・温度差が軽減されて
省エネリフォームを選んで正解でした。

寒い・暑すぎるという
日頃のストレスがなくなりました。

トイレやお風呂、洗面所の
寒さが解消されて、
ヒートショックの不安が減りました。

暖房の使用頻度が減って、
光熱費が節約できるので助かっています。

断熱効果に加えて遮音性も上がり、
外の音が気にならなくなりました。

補助金交付の要件

1

天井(屋根)・外壁・床・基礎は
いずれか1部位の**外気**に
接する部分を**全て**改修

2

断熱等性能等級6以上の
外皮平均熱貫流率(UA値)及び
冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC} 値)

3

改修後の住宅が $BEI^{※} \leq 0.7$
設計一次エネルギー消費量が、
再生可能エネルギーを除き、
基準一次エネルギー消費量から30%以上削減



※BEI:建築物の省エネ性能を評価する指標。設計一次エネルギー消費量を基準一次エネルギー消費量で除した値。

補助対象となる建材、設備

- 外皮の高断熱改修に使用する建材の導入費用(断熱材、窓・ガラス・玄関ドア等の開口部材)
- 設備の導入費用(空調設備、給湯設備、換気設備)

補助金活用でお得に省エネリフォームできます！

補助率

補助対象経費※1の **1/3以内**

補助金の上限額

個人・法人共通

●1～4地域 …… **400万円/戸** ●5～8地域 …… **300万円/戸**

加算要件

改修効果を周知するための一般公開（オープンハウス等）を実施する場合、上記金額に広報費を加算

●個人申請 …… **10万円** ●法人申請 …… **50万円**

工事期間

単年度

交付決定日～**2027年1月8日(金)**

複数年度

交付決定日～**2027年9月3日(金)※2**

公募期間

2026年

8月24日(月)

11月27日(金)※3

※1 断熱改修や省エネ設備の導入に伴う、補助対象の費用。

※2 複数年度事業は、年度をまたぐ長期的な施工が可能な事業で工事完了が2027年4月以降であること。

※3 単年度事業は10月30日(金)まで。

ZEH+改修 事例

法人所有の住宅を改修

築42年

木造
2階建

北海道

- 工事総額の目安
…………… 約2,400万円
- 省エネリフォームに伴う費用
…………… 約1,120万円

〈補助金〉

約**370万円**



● リフォーム箇所 ●

断熱材

窓

玄関ドア

空調設備

給湯設備

換気設備

キッチン

トイレ

補助対象の工事

補助対象外の工事

After



※工事総額の目安とは、同規模の改修を行う場合の目安です。また、省エネリフォームとは、断熱改修や省エネ設備導入に伴う費用を指します。

既築住宅のZEH+改修実証支援事業

お問合せ先

一般社団法人
si 環境共創イニシアチブ
Sustainable open Innovation Initiative
TEL **03-5565-3110**

(通話料がかかりますのでご注意ください)

〈受付時間〉平日10:00～12:00／13:00～17:00

事業の詳細はこちら



名刺やスタンプ等のスペースとしてご利用ください